

ガバメントクラウド以外の環境へ移行することに関する公表資料

令和 8 年 7 月 1 日

本村の標準準拠システムが、株式会社福島情報処理センターが構築するクラウド環境「FIC クラウド」へ移行するため、「デジタル基盤改革支援補助金（地方公共団体情報システムの標準化・共通化に係る事業）事務処理要領」（地方公共団体情報システム機構）に基づき、下記のとおり、国が整備する「ガバメントクラウド」を利用した場合との性能面、経済合理性等の比較結果を公表する。なお、今後も継続的にモニタリングを行うものとする。

西郷村長 高橋 廣志

記

1. 標準準拠システム

システム名	取り扱う標準化対象事務
ADWORLD	住民記録、選挙人名簿管理、固定資産税、個人住民税、法人住民税、軽自動車税、就学、国民年金、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、障害者福祉、児童手当、子ども・子育て支援、印鑑登録

2. 性能面等の比較結果

比較項目	FIC クラウド	ガバメントクラウド
非機能要件への適合	○	○
DC の物理的所在地	日本	日本
情報資産の国外持出制限の有無	有	有
ガバメントクラウドとのデータ連携の可否	○	—
裁判管轄国内で契約が日本法に基づくもの	○	○

3. 経済合理性等の比較結果

ガバメントクラウド試算結果を「100」とし、比率のみの公表とする。

■ イニシャルコスト

経費区分		FIC クラウド	ガバメントクラウド
作業費	カスタマイズ費	0.0%	0
	環境構築費	77.2%	100
	データ移行費	100.1%	100
	他システム連携機能構築作業費	81.0%	100
	操作マニュアル作成・職員研修費	100.1%	100
	プロジェクト管理費	0.0%	0
イニシャルコスト計（導入年度のみ）		89.3%	100.0%

■ ランニングコスト

経費区分		FIC クラウド	ガバメントクラウド
作業費	システム運用作業	34.9%	100
	ハードウェア保守作業	0.0%	0
	その他外部委託費	0.0%	100
物品費	ハードウェア借料	100.0%	100
	ハードウェア保守費	0.0%	0
	ソフトウェア借料	115.0%	100
	ソフトウェア保守費	0.0%	0
	データセンター利用費	0.0%	0
	通信回線費	66.9%	100
	クラウド利用経費	35.9%	100
ランニングコスト計（5 年分）		63.9%	100

イニシャル・ランニングコスト合計	68.7%	100
------------------	-------	-----

以上